

一関工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	哲学
科目基礎情報						
科目番号	0095		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	未来創造工学科 (一般科目)		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書:『生き方について哲学は何が言えるか』(バーナード・ウィリアムズ著、森際康友・下川潔訳、筑摩書房)					
担当教員	千田 芳樹					
到達目標						
【教育目標】B 【学習・教育到達目標】B-1、B-2 哲学における基本的な問題設定やその考え方を理解できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
現代の道徳哲学	現代の道徳哲学の背景と多様な議論を理解できる。		現代の道徳哲学を理解できる。		現代の道徳哲学を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	バーナード・ウィリアムズの一著作を読解することを通じて、現代の道徳哲学について学び様々な論点や視角を養うことを目指す。					
授業の進め方・方法	授業の特性上、ハイブリッド型授業では行わない。コロナ対策のため討議は行わないが、代わりに授業者が受講者に適宜質疑応答を行う。					
注意点	【事前学習】教科書を事前に読み、当日の授業内容をあらかじめ把握しておくことが望ましい。 【評価方法・評価基準】試験結果100%で評価する。詳細は一回目の授業で告知する。授業内容の理解の程度を評価する。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
選択必修						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	イントロダクションおよび第一章「ソクラテスの問い」 (1)	本授業の目的および進め方および第一章「ソクラテスの問い」の内容を読解して理解を深めることができる。		
		2週	第一章「ソクラテスの問い」 (2)	第一章「ソクラテスの問い」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		3週	第一章「ソクラテスの問い」 (3)	第一章「ソクラテスの問い」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		4週	第二章「アルキメデスの支点」 (1)	第二章「アルキメデスの支点」の内容を読解して理解を深めることができる。		
		5週	第二章「アルキメデスの支点」 (2)	第二章「アルキメデスの支点」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		6週	第二章「アルキメデスの支点」 (3)	第二章「アルキメデスの支点」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		7週	第三章「基礎づけの試み——幸福」 (1)	第三章「基礎づけの試み——幸福」の内容をを読解して理解を深めることができる。		
		8週	第三章「基礎づけの試み——幸福」 (2)	第三章「基礎づけの試み——幸福」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
	2ndQ	9週	第三章「基礎づけの試み——幸福」 (3)	第三章「基礎づけの試み——幸福」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		10週	第四章「基礎づけの試み——実践理性」 (1)	第四章「基礎づけの試み——実践理性」の内容を読解して理解を深めることができる。		
		11週	第四章「基礎づけの試み——実践理性」 (2)	第四章「基礎づけの試み——実践理性」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		12週	第四章「基礎づけの試み——実践理性」 (3)	第四章「基礎づけの試み——実践理性」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		13週	第五章「倫理学理論のスタイル」 (1)	第五章「倫理学理論のスタイル」の内容を読解して理解を深めることができる。		
		14週	第五章「倫理学理論のスタイル」 (2)	第五章「倫理学理論のスタイル」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		15週	まとめ	まとめ		
		16週				
後期	3rdQ	1週	第五章「倫理学理論のスタイル」 (3)	第五章「倫理学理論のスタイル」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		2週	第六章「理論と偏見」 (1)	第六章「理論と偏見」の内容を読解して理解を深めることができる。		
		3週	第六章「理論と偏見」 (2)	第六章「理論と偏見」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		4週	第六章「理論と偏見」 (3)	第六章「理論と偏見」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。		
		5週	第七章「言語論的転回」 (1)	第七章「言語論的転回」の内容を読解して理解を深めることができる。		

		6週	第七章「言語論的転回」 （2）	第七章「言語論的転回」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		7週	第七章「言語論的転回」 （3）	第七章「言語論的転回」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		8週	第八章「知識、科学、収斂」 （1）	第八章「知識、科学、収斂」の内容を読解して理解を深めることができる。
	4thQ	9週	第八章「知識、科学、収斂」 （2）	第八章「知識、科学、収斂」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		10週	第八章「知識、科学、収斂」 （3）	第八章「知識、科学、収斂」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		11週	第九章「相対主義と反省」 （1）	第九章「相対主義と反省」の内容を読解して理解を深めることができる。
		12週	第九章「相対主義と反省」 （2）	第九章「相対主義と反省」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		13週	第九章「相対主義と反省」 （3）	第九章「相対主義と反省」の内容の続きを読解して理解を深めることができる。
		14週	第十章「道徳、この特異な制度」	第十章「道徳、この特異な制度」の内容を読解して理解を深めることができる。
		15週	まとめ	まとめ
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	期末試験	学修レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	100
現代の道徳哲学	100	0	0	0	0	100